



奥州オープンファクトリー2026 事業者向け参加説明会

オープンファクトリーとは？

オープンファクトリーとは、企業や事業者が現場をひらき、見学・体験・交流を通じて、その魅力を伝え、地域とのつながりを生み出す取り組みです。

さまざまな業種の
現場をひらく



製造業、食品、農業、クラフト、
サービス業など多様な現場を公開！

見学・体験・ふれあい



見て、ふれて、体験して、
その場ならではの学びや発見に
出会えます。

地域とつながる



企業・来場者・地域がつながり、
まちの魅力や関係性が
広がります。

次の可能性につながる



新しいアイデアや出会いが、
地域の未来や次の挑戦へと
つながります。

参加企業のメリット

オープンファクトリーに参加することで得られる主な価値

企業に生まれる4つの価値

1



地域での 認知拡大

自社の技術や仕事を知ってもらい
地域や来場者との接点が増える

2



インナー ブランディング

準備や当日の説明を通じて
社員が自社の価値や魅力を
再認識できる

3



企業間の つながりと共創

参加企業同士の交流から
協業や新しいアイデアが生まれる

4



採用・取引の きっかけ

未来の担い手や新しい取引先に
自社の魅力を伝える機会になる



オープンファクトリーは、企業の魅力を伝え、
社内と地域、未来とのつながりを育てる機会です。



地域一体型オープンファクトリーとは？

地域の企業が面をつなぎ、現場をひらいて地域の魅力を一体的に伝える取り組み



1 企業単独ではなく、地域でひらく



地域内の企業が
連携して参加

2 生産現場を公開・体験化



見学・体験・交流で
魅力を伝える

3 地域全体の魅力を発信



企業・まち・人を
まとめて伝える



もたらされる価値



企業

認知向上・誇り・連携



地域

回遊・交流・にぎわい



来訪者

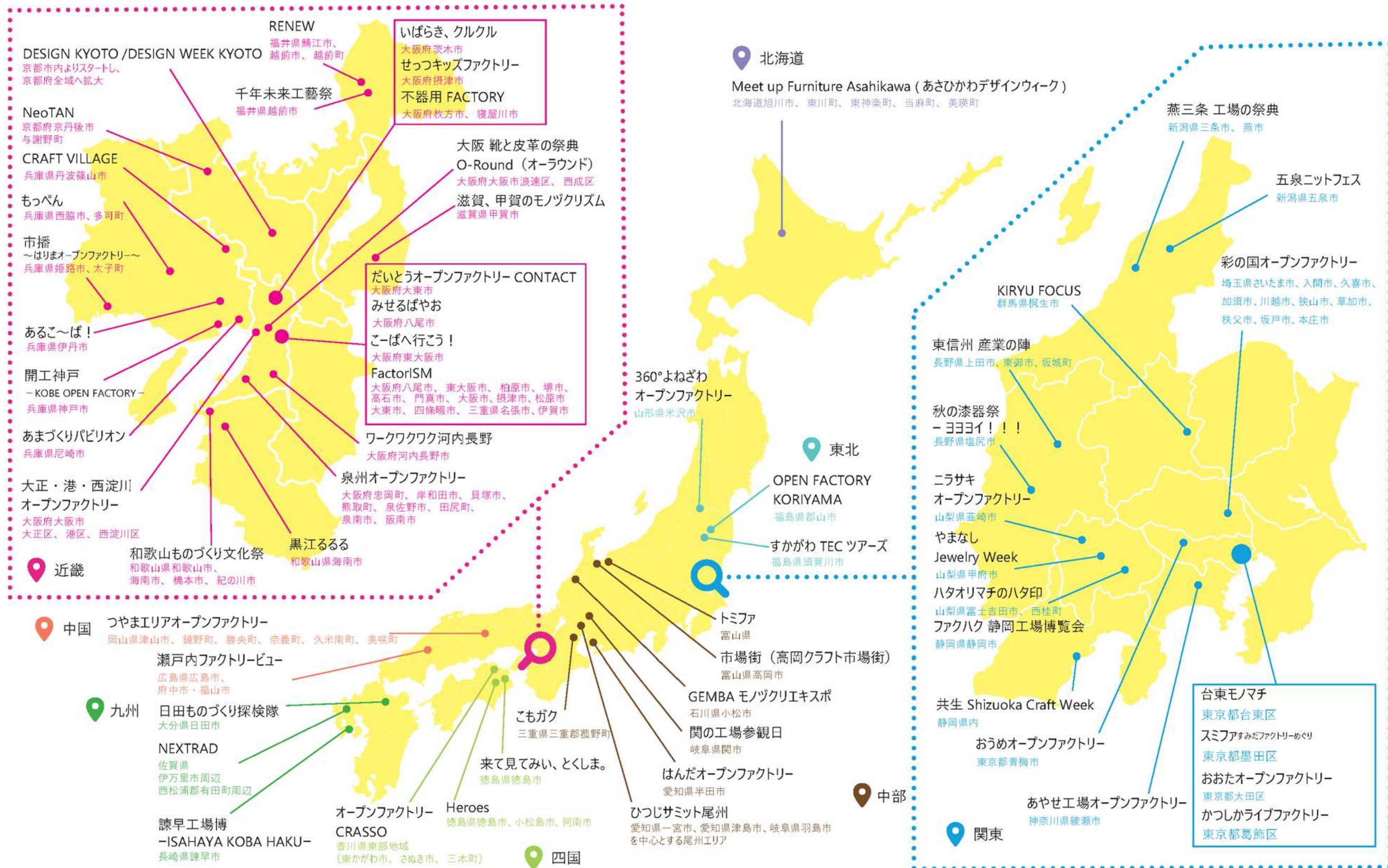
発見・体験・理解



地域一体型OFは、企業だけでなく地域全体の価値をひらく取り組みです。



全国の地域一体型オープンファクトリーMAP



出典：経済産業省近畿経済産業局「地域一体型オープンファクトリー」

泉州オープンファクトリー

泉州タオルをはじめとする繊維業や泉州水なすや玉ねぎなど農業も盛んな泉州。
地域の中小企業が持つ技術力や魅力的な商品、サービス、そこで働く人たちに触れることで
「こんな会社が地域にあったんだ!」という**発見の機会**となり、泉州の魅力をさまざまなジャンルで
体感いただくイベントです。

多彩なプログラムで地域の魅力を体感

工場見学



普段は入れない工場の中を
見学して技術や想いに触れる

体験・ワークショップ



ものづくりや地域の技術を
体験できるワークショップ

まち歩き・歴史探訪



地域の歴史や文化に触れる
まち歩き・ガイドツアー

農業・食の体験



農業体験や地元の食を通じて
地域の恵みを再発見

温泉の裏側ツアー



温泉の裏側を見学し、
泉州の温泉地としての
魅力も発信

泉州オープンファクトリーのテーマ

コウバ祭り！

泉州オープンファクトリーの参加企業が
製造業だけでなく幅広いジャンルで集って
おり、また祭りの盛んな地域であること
の色合いを出し、**人・モノ・コト**が
交わる場＝交場＝工場＝購場＝公場etc..
として含みを持たせたテーマです。



泉州で働く人に出会える！



泉州で作られたモノに触れる！



泉州ならではのコトを体験！

見学体験の例



1 ベアリングって何？実は身近にたくさん隠れている、基礎を知ろう&精密部品工場見学体験



2 親子で発見！体験で育む“未来の力”



3 『空を飛ぶことだけが、空港の仕事じゃない』



4 一緒に苺を植えませんか🍓 12月以降に収穫体験付き！



5 レトルトカレーの工場見学&世界に一つだけのカレー粉作り体験



6 虹の湯の普段見れないお風呂の仕組みを体験して頂き一番風呂に入浴してみませんか？

イベント実施の様子





泉州オープンファクトリー誕生秘話

ものづくりの現場をひらくことから、地域共創のコミュニティへ

① はじまりの想い



普段は目にすることのないものづくりの現場を一般にひらき、地域住民や異業種企業とのコミュニケーションを促進。認知拡大やインナーブランディング、自社の商品・技術の価値の再発見を目指してスタート。

② 貝塚からスタート



当初は、貝塚市内の有志事業者による「貝塚オープンファクトリー」として始動。

③ 泉州エリアへ拡大



開催を重ねるごとに参画企業や来場者が増え、その輪は泉州地域の**5市3町**へ拡大。

④ 現在の姿



現在は「泉州オープンファクトリー」として、学び・交流・連携のきっかけを生むイベント、そして地域共創のコミュニティへ発展。



工場をひらく取り組みから、
地域の人・企業・資源をつなぐ**共創の場**へ発展。

泉州オープンファクトリー 開催実績



OFキックオフイベント



9/27 いこらも～る泉佐野2F いこらの森ホールをサテライト会場としてキックオフイベント開催



ゲストのO-Round、FactorISM、ワークワクワク河内長野も合わせた17店舗が出展



ものづくり体験や交流を通じて、多彩な出展者と来場者が**つながる**
キックオフイベントとなりました



万博出展

7/29~30 EXPO2025大阪WEEK夏の陣 貝塚市・泉佐野市の2ブースで泉州オープンファクトリーから8社出展・体験提供



2日間で**1000名以上**の参加があり、泉州のものづくりの魅力と本番イベント情報をお届けできました！



万博関連イベント

9/20 大阪の“コウバ”大集結！ Featuring 関西オープンファクトリーフォーラムvol36



9/20 EXPO酒場泉州オープンファクトリー店



多くの企業・団体・市民が集い、
学び・体験・交流を通じて
泉州のものづくりの魅力を発信！



万博をきっかけに、地域のつながりと
新しい取り組みが広がっています！



≡ 万博との共創を力に、
さらに前へ！

課題解決のきっかけを生む プラットフォームへ

目標としてきた関西万博との共創をへて、次のフェーズへ

次のフェーズ



学びと交流

勉強会やワークショップを通じて、気づきやヒントを得られる機会を創出。



新展開の機会創出

協業・マッチング・プロジェクト共創など、新しいチャレンジが生まれる仕組みへ。



会員制コミュニティ

継続的につながり、対話・協業が生まれるプラットフォームに。



大学・高校との連携

学生との接点を広げ、学び合いから新たなアイデアや担い手を生み出す。



2026年度より 会員制コミュニティに移行

泉州オープンファクトリーは、これまでのイベント開催を中心とした活動から、企業・地域・行政・教育機関・クリエイター等が年間を通じてつながる、学び・成長・連携のための共創コミュニティへ移行します。



年間を通じたつながり

企業・地域・行政・教育機関・
クリエイター等が継続的につながる
場をつくれます。



新たな価値創造

企業・地域資源の再認識と発信を行い、
オープンイノベーションによる
新たな価値創造を促進します。



泉州の魅力発信と地域創生

産業・歴史文化・芸術をテーマに、
泉州の魅力を地域内外へ発信し、
交流・連携・イベント等を通じた
地域創生活動に取り組みます。

運営主体

泉州オープンファクトリー実行委員会

事業年度

4月1日～翌年3月31日

年会費

1万円（税込）／1企業・1団体

会員企業の特典



各種オープンファクトリー
イベントへの参加

(一部別途参加費が必要になる
場合もございます)



交流会・勉強会への参加



関連イベントへの参画

(自治体、関連企業イベントなど)



公式サイト・SNS等での
情報発信



企業・団体間の
マッチング機会

入会企業は本イベント参加費無料

泉州オープンファクトリーの組織体制

会員企業（参加企業）

泉州地域の企業・事業者が
会員として参加



会員として入会

泉州オープンファクトリー実行委員会

会員企業が主体となり、企画・運営を実施



有志の実行委員

事務局

企画・調整・広報・当日運営などの実務を担当

運営資金



貝塚市の
運営負担金



泉佐野市の
運営負担金



会費収入



会員企業が主体となり、自治体や関係機関と連携して

泉州地域の人・モノ・コトの魅力発信と産業活性化に取り組む地域一体型の取り組みです

泉州オープンファクトリー2026開催概要

開催概要

	名 称	泉州オープンファクトリー 2026
	日 時	2026年11月16日 月 ~ 11月23日 月・祝
	エ リ ア	忠岡町／岸和田市／貝塚市／熊取町／泉佐野市／田尻町／泉南市／阪南市
	主 催	泉州オープンファクトリー実行委員会
	協 賛 (予定)	株式会社NANKAI、阪神高速道路株式会社、いこらも～る泉佐野
	協 力 (予定)	貝塚市／泉佐野市／一般社団法人かいづかブランド推進機構／ 一般社団法人泉佐野シティプロモーション推進協議会
	後 援 (予定)	近畿経済産業局／大阪府／貝塚商工会議所／泉佐野商工会議所／ 日本政策金融公庫堺支店／日本政策金融公庫泉佐野支店／ 関西エアポート株式会社／他調整中
	内 容	工場見学・収穫体験・歴史文化体験・ワークショップ・販売・実演など

泉州オープンファクトリー2026募集概要

1

募集対象

忠岡町、岸和田市、貝塚市、熊取町、泉佐野市、田尻町、泉南市、阪南市において、ものづくりや地域の魅力の発信に関連する事業を行っており、見学、体験、実演、販売などの実施が可能な法人、団体、個人。

なお、業種の制限はありません。
これまでも農業、鉄道会社、
地域団体など参加実績あり。



製造業

農業

ものづくり

サービス、
小売・飲食

地域団体・
NPO等

2

実施内容



1 見学

(自社工場の見学や展示)



2 体験

(作る、使う、試すなどの
ワークショップ)



3 実演

(技術やサービスなどの
実演)



4 販売

(自社商品、生産物などの
販売)

いこらも～る内での出展イベントも
(23日月祝)

3

会費 (事業者様ご負担)

年会費

1万円 (税込)

✓ ※イベント参加回数に関わらず定額

✓ ※非営利団体等は減免制度あり

✓ ※定例会や情報共有へのご協力をお願いいたします。

入会企業は本イベント参加費無料

サテライト会場での出展概要



■会場

いこらも～る泉佐野 2F いこらの森ホール

〒598-0062 泉佐野市下瓦屋2-2-77

南海本線 井原里駅 徒歩5分

■会場の雰囲気 (イベント開催時)



■出展概要

日時:	11/23 (月・祝) 10:00～17:00
出展料:	無料
ブース:	約2m×2m
出展枠:	15社まで

※長机、椅子のレンタル無料

※火器の使用はNG、電源はあります

※ブース位置の割り当ては事務局で行います

学生向けオープンファクトリー

高校生のための
オープンファクトリー
見て・知って・体験して、未来の自分を見つけよう！

工場見学バスツアー開催！

地元企業を見学できる！
働く人の話が聞ける！
地元就職のきっかけに！

開催日（予定）
2026年
2/19 金

対象
高校1・2年生
※保護者・教員の見学も可能です

▶ 申込方法・詳細は後日ご案内します



バスで企業へ移動・到着



工場見学・製造現場の見学



企業説明・質疑応答



体験・ワークショップ

ものづくり事業者が抱える担い手不足の課題に対して、地元就労を促進できるよう学生特化の催しを実施。高校採用を行う企業を対象に地元の高校と連携し、工場見学バスツアーを行いマッチングにつなげています。今年度は大阪府立佐野工科高校の授業として開催予定。

2027年2月19日（金）開催予定 泉州オープンファクトリー実行委員会・会員企業が 参加対象

さまざまな活動



定例会



勉強会



交流会

定例会でのグループワークで本番イベントに向けての見学体験コンテンツのブラッシュアップや、勉強会の開催によるブランディング、プロモーション手法の共有を行なっています。単なる年1回のイベントでなく、さまざまな**情報共有のほか、企業間の協業、異業種のコラボレーション**が生み出される**共創コミュニティ**として参加企業それぞれの成長を目指しています。

今年のポイント

今年もさらにパワーアップ！

1 BtoC商品の開発サポート



市場ニーズやデザイン、販路開拓などをサポートし、企業の新たな挑戦を後押しします。

2 企業同士の交流・連携づくり



交流会やワークショップを通じて、新たなつながりや協業のきっかけを生み出します。

3 地場産業としての農業オープンファクトリーも



ものづくりだけでなく、泉州の農業も体験！地域の魅力をまるごと発信します。

4 和歌山大学観光学部ゼミとの協働



学生のアイデアや視点を取り入れ、若い世代と地域企業をつなぎます。

5 動画を活用したSNS・広報戦略



動画コンテンツを活用し、SNSやWebで効果的に情報発信。泉州の魅力をもっと多くの人へ届けます。

オープンファクトリーの進め方

1



参加の意義確認（目的）

2



見学体験の企画

3



広報・準備

4



当日実施

5



振り返り

オープンファクトリーの進め方

地域の方々に“知って・見て・体験して”いただき、ものづくりの魅力を伝えています

01 会社紹介



自社の強みや技術、
扱う商品や歴史についてご紹介します。

02 諸注意



参加者の安全を第一に、
危険箇所や撮影NGなどの注意事項を説明します。

03 見学前準備



インカムやヘルメットを着用し、
安心して見学できるよう準備します。

04 見学



工場だけでなく、自社の様々な施設を
案内してもらえるのでとても面白い！

05 体験・ワークショップ



工場見学時でもOK！
何か体験できると嬉しい、楽しい！

06 お土産配布



持ち帰れる物があると嬉しい！
思い出としても残ります。

参考資料：手引き「オープンファクトリー時の注意点～魅せるための転ばぬ先のつえ～」

1. 実録 工場内見学ルートはここに要注意！

【要注意ポイント】
社長、説明担当者は話す内容のラインを決めておく
①取引先の未公開情報：絶対守る
②自社の権利化したい未公開デザイン：守る
③技術面で「何ができるか」：アピールOK
④技術、ノウハウについて「なぜできるか」：話さない
質問されたら「企業秘密です」「ノウハウです」で返す

【要注意ポイント】
手順書や注文書等が見えるところに置いていないか？オープンファクトリー実施前に最終チェック

【要注意ポイント】
商品開発エリアや試作品ラインを隠す、立入禁止にする

【要注意ポイント】
写真と動画について、撮影OKエリアと撮影禁止エリアを明確に区分
海外からの参加者にもわかるように、サインで表示

工夫例
説明やWSの場所、見学ルートをつくる
受付が大事：注意事項を提示、サインを得る

工夫例
立入禁止の表示をテープを貼る等により明確に

工夫例
若手を起用、オープンファクトリー企画を任せる

工夫例
動かせない機械や事務エリアも布等でカバー、見えないように
見学の列から離れる人がいないかは要チェック

2



スケジュール

4月			5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	実行委員会			実行委員会			実行委員会			7/16 キックオフ定例会	
収支予算の決定						企業説明会					
組織図・役割の決定						参加企業募集 7月中旬締切					
開催概要検討～決定									協賛・後援・協力募集		
参加企業募集要項確認・フォーム作成											
8月			9月			10月			11月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		8月 第2回定例会	プレス リリース		9月 第3回定例会						
WEBサイト更新											
チラシ・ポスター作成・配布						参加企業情報公開					
イベント保険手配						予約開始・受付					
12月			1月			2月			3月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
振り返り会											
						学生 向け					

次回、7/16(木)15:00~キックオフ定例会＋懇親会@貝塚市役所

参加申込方法

募集要項および参加規約、会則を確認いただき
開催趣旨に賛同いただけましたら
「入会・参加申込フォーム」よりお申し込みください!

募集要項



参加規約



会則



入会・参加申込フォーム

申し込み期限 7月14日（火）17時まで
入会費の請求書類はお申し込み後にお送りします。



問い合わせ先・ご参考

泉州オープンファクトリー事務局

info@senshu-of.com

公式WEB/SNS

HP <https://senshu-of.com>

Instagram https://www.instagram.com/sensyu_of/

Facebook <https://www.facebook.com/SenshuOpenfactory>